

人権教室を3年生で行いました

11月28日(月)に3年生が、人権擁護委員会の方による人権のお話「白い魚とサメの子」を真剣に聞くことができました。いじめられていた白い魚や、気づいてはいたけど何もしていなかったサメの子、そして周りの魚たち。子どもたちはパワーポイント紙芝居を見ながら、友だちのよさに気づいて生活することの大切さを理解しました。



見つけたよ 町のすてきなところ、がんばる人

11月28日(月)に、2年生生活科の授業で子どもたちは町のたんけんをふり返りました。「着物がたくさんあった」「大豆から(豆腐を)作っていた」「コロッケを作るのに2日もかかっていた」など、たんけんを感じ取ったことを発表できました。また、もっと町の「すてき」を見つけるために、知りたいことややってみたいことを出し合いました。より一層、西浦の町に愛着がもてそうです。



防災学習として避難所体験をしました

11月29日(火)に、6年生が総合学習の一環として、市役所の危機管理課の方に「大きな地震が起きたとき」「西浦小が避難所になったとき」のことをお話しいただきました。そして実際にテントやベッドを組み立てたり、非常食を作ったりしました。お家での備えの大切さや、いざというときでも自分たちにできることがあると分かりました。

